130TH
ANNIVERSARY

130年の感謝を込めて、アニバーサリー機誕生。

クボタの概要・・・事業領域と関係深いSDGs

クボタグループは、農業の効率化によって豊かで安定的な食料の生産に貢献します。

食料

クボタグループは、水インフラの整備によって安心な水の供給と再生に貢献します。

水

クボタグループは、社会基盤の整備によって快適な生活環境の創造と保全に貢献します。

環境

成長の方向性・・・GMB クボタの実現

SDGs(持続可能な開発目標)を
羅針盤に、GMBの実現に向けて
フルスピードで邁進

GMB:グローバル・メジャー・ブランド
最も多くのお客様に信頼されるブランド

Value Creating Company
新しい価値の創造

Solution Presenting Company
課題解決

Product Out Company
製品供給

達成のための重要施策
**ICT・IoTによる
イノベーション**

Beyond 130

クボタが進める農作業安全の取組

～農作業安全への呼びかけ活動と
安全フレーム・シートベルト装備の徹底～

株式会社クボタ 代表取締役会長 木股昌俊

本日お話しする内容

1. 農作業事故をめぐる状況
2. 「安全な農作業のキホン」の呼びかけ活動
3. 安全フレーム・シートベルト装備の徹底
4. スマート農業と農作業安全
5. まとめ

1. 農作業事故をめぐる状況

- ・農業は「危険な職業だった！？」死亡事故の割合は建設業の2倍、目立つ高齢者の機械操作ミス
- ・農作業時の死亡事故に占める乗用トラクタでの作業に関わる事故率が30.3%
- ・トラクタを運転中に横転して下敷きになったり、回転部に体が巻き込まれたりするケースが目立つ

2. 「安全な農作業のキホン」の呼びかけ活動

(1) 活動の概要

R2年春スタート

まずは
これから

安全な農作業のキホン

作業中にヒヤリとした経験はありませんか？
慣れた作業の中にこそ危険が潜んでいます。

日常の作業の注意ポイントを再確認し、安全な農作業を心がけましょう。

安全宣言
安全はクボタの観。

トラクタ作業

田植え作業

コンバイン作業

草刈り作業

服装

農作業安心ストレッチ体操

2. 「安全な農作業のキホン」の呼びかけ活動

(2) 安全のポイント

シートベルト装着やブレーキ連結など、主要農機使用時の安全ポイントを、ユーザー訪問時にチラシ・動画などを用いて呼びかけ

■トラクタ作業

1 乗車時は安全フレームを必ず立て、シートベルトを装着します

● 安全キャブ・安全フレーム付きのトラクタを使い、シートベルトを必ず装着します。

2-1 エンジンを始動する時は周囲を確認し合図をします

● 周囲に人がいないことを確認し、ホーンで合図をしてからエンジンを始動します。

● ロータリやわらや土の除去、ユニバーサルジョイントの着脱など、座席を離れる時は必ずエンジンを停止しキーを抜きます。

3 作業時以外は左右ブレーキの連結金具をかけます

4 急な傾斜はバックで上ります

■コンバイン作業

1 エンジンを始動する時は周囲を確認し合図をします

● 始動前に周囲の周囲に人がいないか確認してください。
● エンジンを始動する時はホーンで合図をします。

1-2 座席を離れる時はエンジンを停止します

● 点検や詰まりを除去する場合など、座席を離れる時は必ずエンジンを停止しキーを抜きます。

2 設置のあるところはあみみねを使います

● 10cm以上の段差は高さの4倍以上の長さのあみみねを設置して直角に置きます。
● 段差の出入りやあみみねは直角に置きます。

3 手ごき作業時はフィードチェーンの内側に手を入れません

● 手ごき時はフィードチェーン外側で作業します。
● 手ごき作業時は息込まない服装をします。
● 袖口をしめる。首タオルや携帯電話ストラップ、帽子の禁止。

4 距離から余裕を持って走行します

● 距離は短くやすくなっていたり、踏み外し転倒する危険性があります。
● 距離から十分に距離をとって走行します。

■農作業安心動画集

2. 「安全な農作業のキホン」の呼びかけ活動

(3) 動画サンプル

【農作業安心動画集サンプル】

農作業を安全・快適に行うために、
トラクタにはお守りいただきたいポイントがあります。

3. 安全フレーム・シートベルト装備の徹底

(1) キャビン、ロプスによる安全域の確保

機械の転落転倒時に安全域が確保され、死亡事故に最もつながりにくい。

機械の転落転倒時に安全域が確保され、死亡事故につながりにくい。
安全域に留まるためにシートベルトの装着が特に重要。

機械の転落転倒時の安全域がなく、死亡事故につながる危険性が高い。

3. 安全フレーム・シートベルト装備の徹底

(2) 稼働中トラクタの状況

国内で稼働しているトラクタの安全フレーム・シートベルト装備状況

3. 安全フレーム・シートベルト装備の徹底

(3) 稼働中トラクタへの後付け活動

R2年春スタート

安全フレーム・シートベルトが後付けできるトラクタ用キットを復刻し、使用過程トラクタのユーザーに¥10,000(組付け費込み、税別)で販売し装着していく

キットが後付けできるトラクタ
GL(初代)、
GT(初代)
A(アステ、アステファイブ)

4. スマート農業と農作業安全の推進

(1) スマート農業の効果

1 超省力・大規模生産を実現

GPS自動走行システム等の導入による
農業機械の夜間走行・複数走行・
自動走行等で、作業能力の限界を打破

2 作物の能力を最大限に発揮

センシング技術や過去のデータに基づく
きめ細やかな栽培により(精密農業)、
作物のポテンシャルを最大限に引き出し
多収・高品質を実現

3 きつい作業、危険な作業から解放

収穫物の積み下ろしなどの重労働を
アシストスーツで軽労化するほか、
除草ロボットなどにより作業を自動化

4 誰もが取り組みやすい農業を実現

農業機械のアシスト装置により経験の浅い
オペレーターでも高精度の作業が可能となる
ほか、ノウハウをデータ化することで若者等が
農業に続々とトライ

5 消費者・実需者に安心と信頼を提 供

クラウドシステムにより、生産の詳しい
情報を実需者や消費者にダイレクトにつなげ、
安心と信頼を届ける

(農林水産省資料から抜粋)

4. スマート農業と農作業安全の推進

(2) 自動運転技術

自動運転技術を搭載したロボット農機を開発・販売

アグリロボコンバイン
(2019年12月発売)

アグリロボトラクタ
(2019年12月発売)

アグリロボ田植機
(2020年10月発売予定)

4. スマート農業と農作業安全の推進

(3) ラジコン草刈機・ドローン

小型ラジコン操作草刈り機
40度の法面で安定作業が可能
刈り幅 50cm

- 全長m×高さm×重量kg:
1.6m×0.5m×23kg
- 1回の飛行で1haに農薬散布が可能

5. まとめ

農作業安全の呼びかけ・研修活動

AS金沢事務所で開催された
安全研修・講習会

安全フレーム・シートベルトで 安全域確保

先端技術を活用した安全対策

レーザースキャナ、ソナーによる障害物検知

レーザースキャナ

超音波ソナー

通知画面例

- ① 圃場内の障害物を検知して停止
- ② トラクタの自動走行誤発進を防止
- ③ ターミナル画面への通知

ありがとうございました。

Beyond 130

For Earth, For Life
Kubota